

創立 1986 年

2021～2022年度クラブ目標

『新たな奉仕に踏み出そう
ロータリーの次の百年のために』

会長 鈴木 孝 幸
幹事 須藤 正 樹



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度国際ロータリーテーマ

第1687回例会

令和3年11月11日 (18:30～19:30)



○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 鈴木孝幸会長（中目パスト会長、七五三でお忙しい中、卓話ありがとうございました。コザロータリー60周年式典に参加頂いた皆様、お疲れ様でした。高畠エレクト、会長代行ありがとうございました。）
- 須藤正樹幹事（中目パスト会長卓話ありがとうございました。地区大会ではお世話になりました。）
- 宮本多可夫会員（本日は中目会員、卓話ありがとうございました。）
- 関谷亮一会員（歴史文化愛好会に時間をいただきありがとうございました。中目公英パスト会長の卓話大変ありがとうございました。鈴木会長以下8名の皆様コザロータリークラブ訪問御苦勞様でした。）
- 佐藤清作会員（中目パスト会長による「渋沢栄一と松平定信」の卓話楽しみにしておりました。ありがとうございました。）
- 金田昇会員（第2530地区大会もみなさまのご協力により成功裏に終わりました。ありがとうございました。）
- 永野文雄会員（中目南湖神社宮司様、卓話ありがとうございました。）
- 池田浩章会員（皆様お久しぶりです。新型コロナウイルスにかかり、3週間入院しましたが、何とか無事に退院出来ました。祝いにスマイルします。中目公英パスト会長卓話お疲れ様でした。）
- 堀田一彦会員（先日の祖母の葬儀では大変お世話になりました。ありがとうございました。）
- 吉成真五郎会員（先週は誕生日祝いをいただきありがとうございました。11月27日で還暦を迎えます。今後ともよろしくお願い致します。）
- 中目公英会員（本日、卓話をさせていただきましたので、スマイルします。青天を衝けを楽しみに渋沢栄一の人生を追体験しましょう。）

▶第1687回例会出席状況 (R3年11月11日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	50名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	64名
Ⓒ ①の出席者数	30名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	13名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	43名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	63
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	68.25%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

鈴木孝幸会長



皆さん、こんばんは。本日もお忙しい中、例会にご出席いただきまして大変ありがとうございます。今日は、本来のプログラムは地区大会の報告ということでありましたが、地区大会はユーチューブでも配信されたということと、今後ユーチューブで動画で視聴することができるということを聞いておりますので、そちらのユーチューブを見ていただいて報告に代えさせていただきますと思います。いわきの秀英学園、志賀ガバナの学校で行われたわけですが本当に素晴らしい学校ですね、金田ガバナー補佐も言っておりましたが、一代で築き上げるというのは本当に素晴らしいガバナーだなと感じて帰ってきたところであります。ということで、今日の会長の時間は沖縄コザクラブの60周年記念式典に出席した時の報告を行いたいと思います。テーブル上の小さいナッツは沖縄のお土産でございます。是非、食べてみてください。今回、沖縄に行った目的は二つありまして。もちろんコザロータリークラブの60周年記念式典に出席するため。もう一つが、中目パスト会長時代に首里城が全焼してしまったということで、首里城の義援金を沖縄のコザクラブに託すということが今までできなかったことから、その義援金を渡すために行ったという目的もございます。参加者は9名で、居川監事、成井監事、順不同ですが、中目パスト会長、吉成会員、吉野直前会長、青木会員、運天会員、

鶴丸会員と私という9名でございます。残念ながら、須藤幹事と兼子委員長は事前に用事があってキャンセルということで、あとシスター委員長の堀田委員長につきましては葬儀ということで欠席となりました。堀田シスター委員長の葬儀に出られませんで、大変申し訳ありませんでした。ということで、この行程の中でシスター委員長と幹事の役割を沖縄に詳しい運天君が一生懸命努めてくれたわけでございます。出発当日、運天君が早速、私の自宅に車で迎えに来てくれまして、私が車に乗った直後ですね、いきなり運天君が我が家の境界のコンクリートブロック塀に車をぶつけまして、沖縄首里城の義援金を渡す前に、運天君のほかに義援金を出さなきゃいけないんじゃないのかという感じで、本当にトラブルからのスタートでありました。沖縄に到着しまして、初日の那覇の夜から那覇にわざわざコザクラブの方々が来ていただいて夜の厚い接待をしていただきまして、たんまりとお酒を飲んだ形であります。その翌日は60周年記念ゴルフがありまして、そちらに出席させていただきました。やはり、終わったあと表彰式、二次会、三次会と続くわけでございますが、本当にトラブルは続くもので、実は連日の接待で私は結構酔いが回るのが早くてかなり酔っぱらってたんですね。運天君から預かったはずの翌日首里城にズームで例会に出席するために移動するためのレンタカーの鍵を、沖縄そばの店に置き忘れるという大失態をやらかしまして、皆さんにご迷惑をおかけしたという形であります。その翌日のズーム会議に出席するためにレンタカーが動きませんので、急遽一緒に昼のズーム例会に出席する約束をしていましたコザクラブの島袋会長に朝方電話しまして、是非ホテルまで私を拾い上げてく

コザロータリークラブ60周年記念式典参加

11月2日(火)～5日(金)



れないかということで、早朝島袋会長がホテルまで迎えに来ていただいて首里城まで途中で中目パスト会長を那覇のホテルで拾い上げ、無事に首里城に向かうことができたという形であります。本当にすっかり島袋会長にはお世話になってしまいました。そんな形でバタバタで迎えたズーム例会、皆様もこの会場で画面を見ていただけたと思いますが、ちょっと音がうまく出ないということで、本来であれば首里城は観光で行ったのではなく、今回首里城への義援金を渡すということで会のお金を使いますから、今現在の首里城の状況を西クラブの皆様把握してもらうために映像を届けたい。そして、その夜に控えるコザの60周年に向けて島袋会長から首里城から我がクラブへのメッセージをいただくという、そういった任務のもとに行ったので、私がかかりゆしを着て3人で島袋会長と中目さんと私がへらへらしながら画面に映ってたと思いますが、そういった任務のもとにそういった形でやらせていただいたということで、皆さんにご理解願いたいと思っております。そんなこんなトラブルで、一番とばっちりを食ったのは次年度会長の高島エレクトであります。画面上で高島エレクトの会長の時間、一通り聞かせていただきました。非常に流暢な語り口調で、さすが先生は違うなど。次週から今後も高島君にもうこの残りの年を任そうと一瞬思っておりましたが、残りは私の下手な喋りで繋ぎたいと思いますので、皆さんよろしくお願ひしたいと思います。それで、その一番肝心な60周年記念式典の内容ですけども、来賓の方が沖縄市長様、沖縄商工会議所の会頭様、それに2580地区のパストガバナー様。2580地区とは、ちょっと私すいません無知で今回気が付いたんですけども、東京地区と沖縄地区が一緒なんですね。ですから、東京のパストガバナーの方も多分おられたのかななんて思います。そういったそうそうたるメンバーの方と沖縄のロータリークラブ、何個かありますがそちらの方々を招いて、とても厳正な会でありました。懇親会につきましてはちょっとひねりがありまして、非常にウィットな皆さんご存知の芝田和尚の企画したジェンダーのダンサーの方々が出演しまして、かなりちょっと怖い感じの女性もおりましたが、かなり盛り上がった会でありました。非常に厳正な会と緩やかな懇親会と、緩急を入り乱した素晴らしい会だったと思っております。この後、ちゃんと懇親会の中で皆さんから預かりました義援金はコザクラブのほうに託すことができましたので、その模様を含めてあとで週報、あとはフェイスブックの西ロータリークラブのページのほうで詳しい写真をアップしたいと思いますので、皆さんご覧になっていただきたいと思います。ですけど、しかしながら本当に考えましたがこの3泊4日、非常にヘビーな訪問だったんですけども、本当にコザの皆さんにお世話になりました。以前、今から10年以上前に今はもう退会されていないんですが、近畿日本ツーリスト旅行代理店の木村さんが言っていた言葉を思い出しました。孝幸君、沖縄って観光地がいいとか、食べ物がいいとか、天気

がいいとか、暖かいとか、いいとこいっぱいあるんだけど、一番いいとこ何だか知ってる。それはね、人だよ。人が一番いいんだよ。沖縄の良さって人なんだよと言った事、本当つくづく思いました。本当にこの4日間、ロータリーの友情に溢れた4日間を送れて、疲れはしましたが非常に良い思いが出来たと思います。本当に感謝であります。あと最後に、皆さんに伝えたいことがあります。今回の60周年記念式典で私もちょっと一言挨拶があったんですが、その挨拶の中でコザクラブと我が西ロータリークラブのこの友好クラブから姉妹クラブに。それで、姉妹クラブから今までの経緯というものを簡単にお話をさせてもらいまいました。遡ること26年から始まるんですけども、姉妹クラブ締結して今度の12月5日で丸19年を迎えます。つまり、それ以降は20周年なんですね。ですから、来年は20周年ですというようにお話をしたら、その会の後の二次会で60周年実行委員会の委員長の前原さんが私のほうに來られまして、是非是非20周年何かやりたいよね、どう。なんて話があって、私もちょっと軽はずみで、それいいですねと返事してしまいました。来年のここ最近の人事の傾向から行きますと、来年のシスター委員長はここに座っている須藤幹事です。須藤幹事に来年はすっかり任せて、ちょっと段取りを取ってそういった会を20周年記念の会をやれたらいいと考えております。その際は、今回行けなかった皆さんも姉妹クラブの20周年ということで、是非是非このコロナ禍が悪化しないことを祈りますが、参加できてみんなで行ったり来ていただいたり出来ればいいかなと思った次第であります。それでは、この辺で会長の時間は終わりたいと思います。今日は、中目パスト会長のお話ですけども、七五三さんのお忙しい中、沖縄疲れは抜けたんでしょうか。本日はよろしくお願ひしたいと思います。

■幹事報告

須藤正樹幹事

- 国際ロータリー第2530地区 ガバナーエレクト 佐藤正道、次期地区幹事 佐藤日出夫：ガバナーエレクト事務所開設披露のご案内
- 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 志賀利彦、喜多方ロータリークラブ 会長 庄司英喜：「佐藤正道ガバナーエレクト国際協議会壮行会」「酒井善盛パストガバナー規定審議会壮行会」のご案内
- 国際ロータリー第2530地区2021-22年度 ガバナー 志賀利彦、地区大会実行委員長 里見潤：地区大会ご出席御礼
- 深谷ノースロータリークラブ 会長 関口善伯、幹事 水野淳：南湖神社義援金をご寄付していただきました東京北区様紹介資料について
- 2021-22 D2530 県南分区ガバナー補佐 金田昇：県南分区会長幹事会のお知らせ
- 福島民友：福島民友 広告掲載紙

■委員会報告

○社会奉仕委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんばんは。先週もお話させていただいたんですけども、12月19日ロータリー奉仕デーに合わせて各駅で清掃活動をしたいと思っております。皆さん、これからまた出欠のほう流すんですけども、12月19日曜日午前中10時から12時までですから、是非皆さん時間を空けておいていただくことをお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○県南分区ガバナー補佐

金田昇様



皆さん、こんばんは。私のほうからなんですが、公式訪問すべて終了しました。11月1日、須賀川ロータリークラブを最後に終わりました。あと会長からもご報告があったんですが、先週の日曜日に地区大会が行われました。昨年はリモートということだったんですが、今年は規模を縮小してですが対面でできた事、また各クラブの様子を見ることができたという事で、とても良かったなというふうに思っています。来年はもう少しきちんとした地区大会ができることを祈念しております。それで大体地区関係の前半戦が終了いたしまして、今度後半戦ということになります。分区としまして先程社会奉仕委員長からありました12月19日のロータリー奉仕デー、これ8クラブ皆さん集まって行います。それから、3月6日のIMの準備がそろそろスタートいたします。皆様にはいろいろご協力いただくところが沢山ありますので、よろしくお願いいたします。それと、いよいよ次年度の地区の行事が少しづつ決まってきました、我がクラブからも地区の委員会に出向者を出したいと思っております。例年ですと、地区のほうからご指名をいただいて一本釣りということでやったんですが、ちょっと不透明なこともあったり、クラブによっては偏りがあったりしますので、是非推薦自薦でやらせてもらえないかというふうな話をしましたところ、次年度のガバナーエレクトのほうから是非お願いしますということでしたので、各クラブにお願いしました。何名か推薦をいただいていますのでそれを上げますけども、白河西クラブからは今のところ4名ほど地区のほうに



行っていたのかなというふうに思っております。吉野直前会長、中目バスト会長、矢田部バスト会長、それから十文字会員が今のところ候補として挙がっておりますが、その他是非地区に行ってみたいという方がいらっしゃいましたら、是非一年間出向してロータリーを学び、また地区、福島県内のいろんな方々と友情を深めたりしていただければというふうに思いますので、まだ間に合いますので来週ぐらいまでに私のほうにご連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ロータリー財団委員会

矢田部錦四郎委員長



皆さん、こんばんは。先週の財団月間で、財団の例会ありがとうございました。早速今日、佐藤清作会員のほうから11万4千円ポール・ハリス・フェローの寄付をお預かりしました。ありがとうございました。あと、ガバナー補佐のほうからも予約をいただきました。ありがとうございます。

○吉野敬之直前会長



皆さん、こんばんは。先日、一度ご紹介させていただいたんですけども、その際ちょっとこちらのほうのプリントアウトが上手くいかないということでお示しできませんでした。2020-21年度ロータリー賞のほうを無事いただくことができました。これ昨年、中目さんの時にはこれがプラチナ賞だったんですけども、若干やっぱり能力の差ですかね。プラチナにはいかなかったんですけど、真鍮くらいの感じかもしれませんけど一応賞をいただきましたので、これよりは若干貧相な額に入れて皆様のほうにお示ししたいと思います。それと併せまして、先日の地区大会のほうで会員増強優秀クラブ、それと会員数純増上位3クラブ第3位でございます。新入会員上位クラブというふうな形で、これらの表彰をいただいております。本当に皆様方全員のご協力のもと、魅力のある西クラブということでお認めいただいて、皆さん方から推薦させていただいて純増というふうな形になりましたし、皆様方が活動の中に輪といいますか、そういうものを大切にいただいたおかげで純粋に退会者というものが出なかったということは、本当に素晴らしいことかなと思います。本当に皆様方のお力添えのおかげでございました。更に、地区アクション表彰では公共イメージ向上活動賞というものをいただきました。これは県南8クラブで投票していただき選んでいただく賞



でございまして、そちら最優秀ではなかったんですが優秀賞ということでいただきました。これもまた、皆様方のお力添えのおかげだと思って感謝をしているとこでございします。是非、今年度の鈴木年度もこういう形で皆さんのお力結集して、会員増強であったり活動が更に充実することをお願い申し上げましてご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○池田浩章会員



皆様、おばんでございます。皆様のお顔を拝見するのも1か月半ぶりで嬉しく思っております。私、コロナウイルスに罹りまして約3週間入院してまいりました。原因は、私のそばにいた息子からうつってしまったわけでございます。同じ病院、同じ病室に2人して入院いたしました。息子は若いせいか10日で退院しましたが、私はやっぱり年取っているということと、あと肺に結構ダメージを受けまして3週間ということになりました。何とか無事このように戻ってまいりました。これからも一生懸命頑張りたいと思います。一応、ご報告までいたします。ありがとうございます。

■本日のプログラム

歴史文化研究愛好会担当例会

○歴史文化研究愛好会

関谷亮一会長



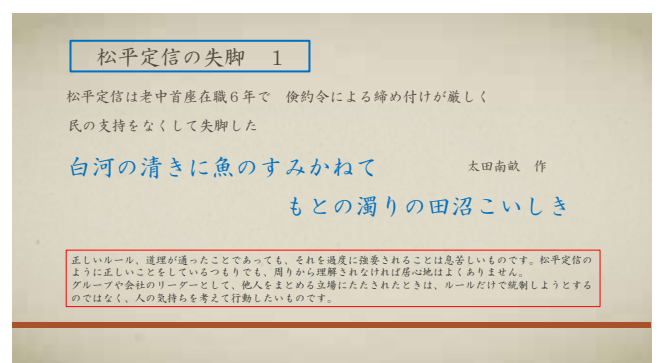
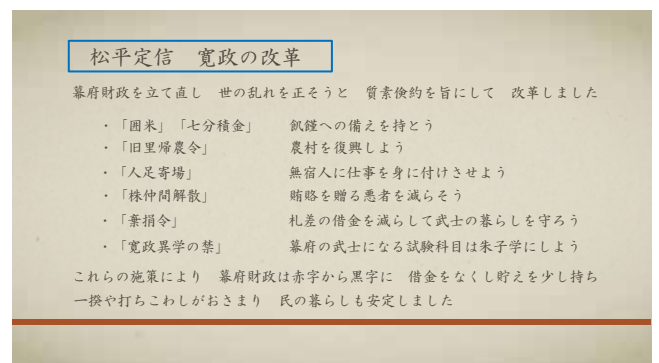
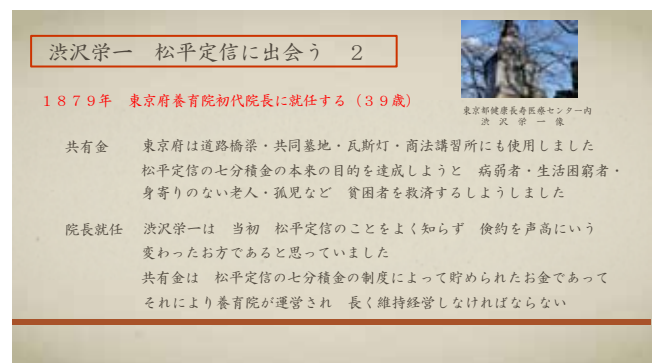
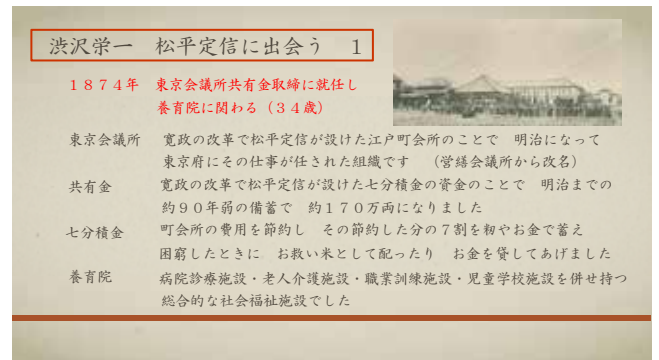
皆さん、こんばんは。まず、今日の紹介の前にコザロータリーの60周年の式典に会長以下8名出席されまして本当にご苦労様でした。ありがとうございました。本日、歴史文化研究愛好会のほうに時間をいただきまして、今年二つ程予定していたその一つが先月終わりましたが、今回また時間をいただきまして先程S A Aからお話がありましたように、渋沢栄一と南湖神社の関わりというか、それについて中目バスト会長からいろいろとお話をお聞きしたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。中目さん、よろしくお願いいたします。

○「渋沢栄一と松平定信について」

中目公英会員



皆さん、こんばんは。関谷歴史文化研究愛好会の会長から、中目さん「青天を衝け」今年の12月で終わっちゃうんだけどっていうふうなお話で、2回目プログラム空いたもんですから、私のほうに喋れというご下命を頂戴いたしましたので、少しお時間をいただきましてお話をさせていただきます。私に与えられた題はこちらに書いてあります「渋沢栄一と松平定信について」ということで、私は学者でも何でもありませんから、そんなに詳しい学問的な話はできませんが少しお話をさせていただきます。



松平定信の失脚 2

しかし 本当のところは 將軍家齊との対立が深くなった為でした

- ・尊号一件問題 光格天皇が閑院宮の実父に太上天皇の尊号を送ろうとしたことに反対しました
- ・大御所問題 將軍家齊が一橋家の実父に大御所の尊号を送ろうとしたことに反対しました
- ・大奥改革問題 將軍家齊は生涯で正室に加えて側室を20人持ち子供が53人も生まれます 巨大化する大奥の経費を大幅に削減しました

松平定信の失脚後

三河吉田藩主の松平信明(のぶあきら)や 越後長岡藩主の牧野忠精(ただきよ)をはじめとする 定信の政治方針を引き継いだ老中達が そのまま留任し 政策を引き継ぐ

彼らは寛政の遺老と呼ばれ、寛政の改革の路線は維持される

定信の寛政の改革における政治理念は 黒船来航に始まる幕末期までの 幕政の基本として堅持されることとなった。

松平定信公の神格化

1829年 松平定信が70歳のとき 死去されました

墓所は 東京都江東区白河町にある靈巖寺にあります

戒名 守国院殿崇達社天啓保徳崇翁大居士

神号 守国大明神

死後も尚 この日本を守りたいと強く願い 守国大明神の

神号をいただきました(1834年宣下 1855年裁許)

神社は 鎮国守国神社(三重県桑名市鎮座)と 南湖神社

神階は従四位であったが 1908(明治41)年に正三位を贈られる



渋沢栄一 松平定信を深く知る 1

松平定信が老中首座に就任するとき 神仏に誓った
吉祥院歡喜天願文(心願書)に渋沢栄一は深く感銘する

民が困窮せず経済がうまくまわって ご威信が保てるよう
自らの命と妻子の命を懸けて必死にお願いします

天明の大飢饉で 皆が食うに食えず 世の中が乱れて 打ちこわしが多く起こりました
民が苦しまず 皆がお腹いっぱい食べられて 幕府の權威が保たれるようにするには
どうしても 皆が嫌がる倭約を命じなければなりません

倭約せよと命ずる前に 松平定信は自ら行い しかも倭約を制度として実施する為に
自らの命ばかりか妻子の命もかけるという大いなる覚悟を持っているお方なのです



渋沢栄一 松平定信を顕彰する 1

渋沢栄一は 古希(70歳)を過ぎて 実業界を引退すると 松平定信公の月命日に
毎月13日に養育院を訪れ 崇翁公記念会を開き 心願書に向かい拝礼しています

大正5(1916)年 渋沢栄一(76歳)が 社会公共事業に傾注し始めたときに
白河町は 松平定信を神さまとしてまつりする神社をつくろうと 町議会で決議し
御大典記念崇翁公奉祀表徳会を組織し 松平定信を敬愛している渋沢栄一を訪問して
神社をつくろうとする事業に賛同していただけるようにお願いしました

渋沢栄一は神社創建に賛同し 率先して寄付金を出し 更に岩崎・三井・安田・大倉
などの財界人に寄付金を斡旋してくださいました

渋沢栄一 松平定信を顕彰する 2

南湖神社が創建されるまで

大正9(1920)年

5月10日

内務大臣神社設立許可

6月6日

地鎮祭

養育院幹事田中太郎代参

神社が出来る前の南湖の写真
明治41(1908)年撮影
(松平定信正三位贈位記念)



渋沢栄一 松平定信を顕彰する 3

南湖神社が創建されるまで

大正10(1921)年

5月5日

立柱祭

養育院々長渋沢栄一参列



渋沢栄一 松平定信を顕彰する 4

南湖神社が創建されるまで

大正11(1922)年

6月12日

分霊式

徳川家達・松平定晴

渋沢栄一・白河町長関係者参列

遷御祭

湖上には数百の燈籠が浮かび 花火が次々と打ち上げられ 数百の提灯が並ぶ中で
ご神体がご本殿に遷御されました 渋沢栄一は「あたかも龍宮に來たようだ」と
いわれたと伝えられています



南湖神社御遷代 上野駅発車風景

渋沢栄一 松平定信を深く知る 2

松平定信と渋沢栄一は 共に幕臣で 同じ朱子学を学び 同じ倫理感を
強く心の中に持っていました

仁政

天下国家を治める者は 民が困らず暮せるよう天から委任されている
民が困窮すれば 治める者に仁徳を求めて 一揆を起されても仕方ない

松平定信公は 主君の將軍にも仁徳を求め 倭約の信ずるところを曲げませんでした
大奥改革を断行した為に わずか6年間で老中首座を辞めることとなりました

松平定信は 命を懸けて幕臣として正しいことをしました

寛政の改革で制定された諸制度は廃止されずに存続しました

渋沢栄一 松平定信を顕彰する 5

南湖神社が創建されるまで

大正11(1922)年

6月13日

鎮座祭

6月14日

例祭

奉祝太々神楽



奉祝奉迎風景 本町